

# 対立やいじめを解決しよう

中学校

- 目的 異質なものを排除するのではなく、お互いの個性や違いを認め合うことの大切さを知る。  
いじめにあった子の深い悲しみを知り、自分ならどうするかを考える。  
いじめについて考え、その解決方法を探る。

## 気づく

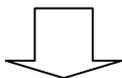
### わたし発見

～個性や違いを認め合おう～

自分の長所や短所等を客観的にとらえる。  
班やクラスで自分のことを紹介しあい、個性や違いがあることに気づき、それをお互いに認めることの大切さを知る。

#### 【留意点】

- ・ワークシートに自己紹介を記入、発表する。



## 広げる深める

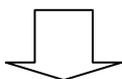
### いじめに直面した時、自分の気持ちをしっかりと伝えよう

相手に同調したり、また傷つけたりするのではなく、自分の気持ちをしっかりと伝えられる言い方を身につける。  
お互いの考え方や感じ方の違いを知り、認め合う。

#### 【留意点】

- ・ワークシートに場面ごとに記入する。
- ・班やクラスで紹介し合い、お互いの考え方や感じ方の違いを知り、認め合う。

「宿題を見せることを強要される」「無視しようと持ちかけられる」等の具体的な場面を想定「受け身的」「攻撃的」「非攻撃的自己主張」の3タイプの言い方で記入する。



## 計画し、実践する

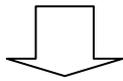
### いじめを乗り越えてゆくには

いじめの傍観者もまた、加害者であることを学ぶ。  
いじめられている子の深い悲しみを知り、自分ならどうするかを考える。  
自分の考えを簡単な紙芝居や小説で表す。

#### 【留意点】

- ・いじめを乗り越え、いじめを許さない姿勢を大切にす。

資料「レイフ・クリスチャンソン作『わたしのせいじゃない』(岩崎書店)



## 振り返る

### 紙芝居や小説を使って発表しよう

自作の紙芝居や小説を発表する。  
いじめを乗り越え、いじめを許さないことの大切さを共有し、その後の自分のあり方・生き方を考える。

#### 【留意点】

- ・いじめについて考えていくための資料を紹介する。
- ・授業の感想を書く。

評価・感想をワークシートに記入する。  
資料「せいかつ」教材集2 (明治図書)

#### 【学習を進めるにあたって】

- ・日常生活の中でいじめにつながる場面に出会ったとき、相手に同調してしまうのではなく、相手を攻撃的に傷つけるのではなく、自分の気持ちをきちんと伝えられる言い方を身につけるようにする。